



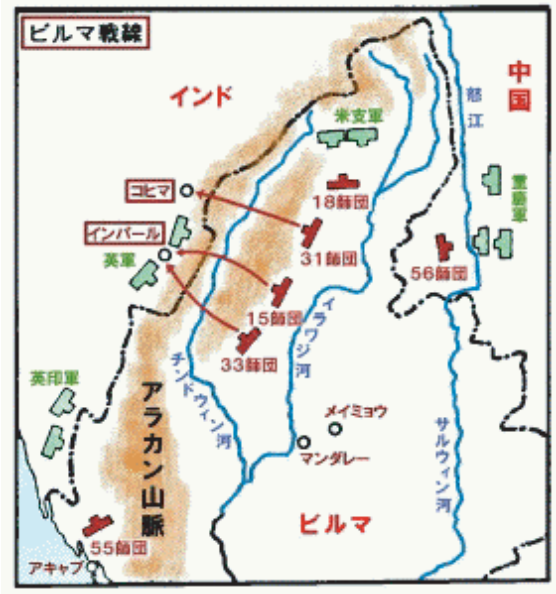
私は福光生まれです。波多家の三男坊で城端に養子としてゆき今日があります。今日は少しインドについてお話をさせていただきます。インドの国土は広く、日本の約9倍、東西ヨーロッパがスッポリ入る広大な国です。インドには多くの固有文化があり28州から成り立っています。一州が一つの国みたいなもので言葉や文字が違い、ルピー(紙幣)裏には英語を含め17文字で表している多民族国家でもあります。また、現在治安がよくない地域も多くありますが、その中の一つでマニプール州の首都インパールに時々出かけます。この土地は日本が第二次世界大戦の折、爆撃を仕掛けた地ですが大半の民は日本人に友好的です。私の思いは、日露戦争や日清戦争で小さな国が大国を負かした所に好感がもたれているような気がします。地方の村に出かけると、未だ電灯がなく電気を知らない人も多く残されている大国でもあります。

こんなインドに私は何故関わったのかを話したいと思います。30歳のころ、胃下垂を患い高岡の木本病院に行った。診察をして頂きバリウムを呑むとイッキに骨盤まで下がりました。治療方法は食事後10～15分ほど、身体右側を下にして休めなさい。また、複式呼吸法を習い大きく息を吸うと胃が少しではあるが上に上がるのがレントゲン画像に映し出され、なるほどと思った。診療を終え、先生薬をくださいとお願いすると、胃下垂は病気ではない生活習慣で直す、一番大事なのは物事にクヨクヨをしないことが大事と教えられた。その足で高岡の本屋さんに行きインド哲学やヨーガ教典の素晴らしい本に出会った。ヨーガの本に先ほど木本先生に教えてもらった腹式呼吸法が書いてありヨーガに入るきっかけとなった。そして、インド・カシミールの片田舎のヨーガ道場に入り教わった。人には救済理論があり、猫の子派(他力本願)と猿の子派(自力派)があり、猫の子は危険になると母親が首を咥え回避するが猿の子は母親の背中に自力でしがみ付いて逃避しないといけな。つまりヨーガは自分自身の体を管理する自力派でなかろうか。

近代のインドのお話をしたいと思います。近年は経済の発展が著しく、その一つにカター・グループ(財閥)があり、経済はもちろん政治までも力が及んでいるように思われる。また、ガンジス川上流には若い事業家などが巡礼者のためのホテルなどに投資が盛んにおこなわれている。

自動車産業はもちろんだがIT産業の発展も著しく、バンガローリの町へ米国のIBMや日本のホンダなど多くの会社が進出してきている。インドにはインド法科大学があり優秀な卒業生を輩出しITや薬品の産業に世界各地へ進出してる。反面インドでは違法ではないが、その頭脳を使ってコピー薬品が多く作られている。

インドの多くの人たちは、貧しさの中で育っている。『自分の幸せは、自分の責任である』ハングリー精神の中で生まれた信念ではなかろうか。



インパール作戦(昭一九年一〜七月)



(今回の担当 中田 修)



撮影

写真同好会

中田

修会員



雪と椿

第2058回例会 平成21年12月22日(火)晴

◆点 鐘 12:30 ◆司 会 中田裕二SAA

◆ソング 「我等の生業」

◆ゲスト 城端地区公民館長 佐竹昭治氏

◆会長の時間 荒井 進会長

皆様こんにちは!

ゲストの佐竹様、本日はようこそいらっしゃいました。後ほど卓話をよろしく願いいたします。暖冬、暖冬、雪はない、と言っておりましたら、どかっとこの大雪です。城端は、福光の倍位、積もっております。

19日、20日は、雪の降る休日で、年賀状の書き上げに集中の二日間でしたが、20日は、第60回全国高校駅伝女子、男子の大会が京都の都大路で開催されました。

NHKTVで中継放送しておりましたが、女子は愛知の豊川高校、男子は広島の世界高校が優勝しました。男子は60回記念大会ということで、47都道府県代表の他、11校のブロック代表が加わり、計58校の戦いとなりました。TV中継では、第1回からのダイジェスト版が放映されていました。この映像の中に、かつて私が第一走者で出場し、スタートを切った瞬間が写し出されておりました。当時は、TVもなくNHKのラジオ中継でしたが、母がラジオ放送を聞きながら胸を熱くしていたと後で聞きました。私事で恐縮ですが、高岡工芸の陸上競技部時代、昭和25年の第1回、26年の第2回大会に県代表で出場した経験があります。

そのときの優勝校は、1、2回とも広島の世界高校でした。60年の間に今回含め、6度優勝しておりますが、3年前に優勝した翌年、10位に大転落し、その悔しさをバネに、今回優勝を勝ちとった、と言うことであります。何か縁のようなものを感じ拍手を送りました、当時のことが彷彿と思い出され、感慨無量のものがありました。

世羅高校の3区を走った外人選手ビタン・カロキは、8人ごぼう抜きで、優勝の立役者でしたが、高校生離れた強さに、古い考えの私は、抵抗を感じました。全員が日本人選手での優勝であれば、もっと素晴らしかったのに、と。しかし、許されたルール内であり、ましてスポーツの世

界では、国籍を問う事があってはいけない、ビタン・カロキは良くやったと反省したのであります。

さて、本日は今年最後の例会となりました。思い出せば、ロータリーも大変なときもありましたが、経済の状況は大変厳しいままで越年しようとしております。

新しい年が、輝かしい年になることを祈念し、終わりといたします。

ありがとうございました。

◆二つ二つBOX 片山道代委員長

荒井君 城端地区公民館長、佐竹昭治氏をお迎えして。今年最後の例会です。皆様、輝かしい新年をお迎えください。

藤田君 卓話当番に佐竹昭治さんをお願いしました。木本君、西川君/ 佐竹昭治様をお迎えして。

川田君 前期最終例会を無事迎えることが出来ました。本日ゲスト、佐竹氏の卓話が楽しみです。

松井君 前期最終日、荒井会長、片山幹事、ご苦労様です。後期も頑張ってください。

河合君 今日は冬至ですね。大雪の除雪で腰を痛めました。年末で報恩講周りで忙しい日々を送っています。

高野君 雪が降ったお陰で仕事が増えました。

吉田君 クリスマスパーティーでは、沢山飲ませて頂きましてありがとうございました。特に、よろづやさん、谷村さんにはダメだして、注いで下さり、思わず涙がこぼれました。

米田君 今年の例会も今日で最後の例会です。本年もお陰様で何とか年が越せそうです。

細川君 今晚、3同好会の忘年会に参加します。ドバイショック、円高等を勉強します。

岡部君 早退します。

片山道君 佐竹様をお迎えして。私達の仲人をして頂きました。あれから、13年が経ちました。来年もニコBOXよろしく願いします。

◆出席報告 北島芳信委員長

会員数	12月22日出席率	12月8日の修正
55	81.81% (欠10)	92.72% (欠4メーク4)

次回の予定 1月12日(火) 第2060回
ロータリー情報フォーラム
井沢正生R情報委員長担当